

第10回埼玉県障害者アート企画展 knock art 10 —芸術は無差別級— アーティスト・トーク

特集



オレンジホーム

川口太陽の家

工房集

〒333-0831 川口市木曾呂249-1

〒333-0831 川口市木曾呂1374

〒333-0831 川口市木曾呂1445

TEL 048-298-1796

kawaguchitaiyonoie@marble.ocn.ne.jp

kobo-syu@marble.ocn.ne.jp

FAX 048-294-4458

TEL 048-294-0955

TEL 048-290-7355 FAX 048-290-7356

FAX 048-294-4458

<http://kobo-syu.com>

第十回埼玉県障害者アート企画展 「Knock art 10 — 芸術は無差別級 —」



12月4日(水)～8日(日)までの5日間、埼玉県立近代美術館にて第10回埼玉県障害者アート企画展「Knock art 10- 芸術は無差別級-」が開催されました。

タイトルにもある通り、アート企画展は今年で10回目の開催を迎えました。10周年を記念して、会場は過去最大規模の広さを使い、総勢135名の作家の約500点を超える作品が展示されました。この10年の間に進化していった作家や、最近作品を作り始めた作家など、多種多様な作品が並び、今回も驚きや発見に満ちた展覧会になりました。みぬまの仲間たちの作品もたくさん並びましたが、みなさんにご覧いただけましたか？

記念イベントも開かれ、オープニングセレモニーには展示作家10名が駆けつけて、テープカットが行われました。出席した片波見知代さんはマスコミからの取材も受けて、遊園地を表現したステンド作品の制作秘話をお話しました。

アーティストトークには金子慎也さんと大串憲嗣さんが参加しました。金子さんのニギリについて沖山職員が真剣に語り、その話を真剣に聞き入っている金子さんの表情が印象的でした。また、大串さんは初めてのトークイベントでしたが大勢の観客を前に堂々とした佇まいで作品が生まれる背景を話してくださいました。

短い会期でしたが、1701名の来場者に足をお運びいただき、アンケートには「今年も楽しみにしていた」「素晴らしい作品にノックアウトされました」という声がたくさん届きました。展示にご協力頂いた皆さま、遊びにいらした皆さま、今年もありがとうございました。(小嶋)

旅行に行ってきました！！！！

ディズニーランド（夜）

小南さん、金子さん、高谷さんと仲間3名での旅行で、昼から出発し、ランドへ。夜までいられるという企画で、エレクトリカルパレードもみんな楽しみにしていました。クリスマスのイベントも始まっていて、イルミネーションが光るグッズを身に付け、パーク内を楽しみました。

希望していた乗り物にも乗れ、パレードではキャラクターに手を振ったり音楽に合わせて手拍子していたりして、みんなキラキラした表情をしていたのが印象的でした。

なかなか夜のパレードまでいられる旅行企画は無かったため、夜ディズニーを満喫出来たようです。（園部）



ディズニーシー（昼）

今年のシーは、ディズニー初体験、シー初体験、ジェットコースター初体験、出来たばかりのアトラクション「ソアリン」に乗りたく、初めての経験をする仲間が多くワクワクとした旅行でした。途中途中、それぞれで回っているグループと合流したり、ゆっくりと回るグループがあったりと、時間の流れはそれぞれでしたが、満喫出来たようです。

また「写ルンです」を一人一個持ち、シーの中で思い出を撮るという企画もあり、旅行後にアルバム作りをした際に、みんなが撮った写真を見せ合って、楽しかった思い出を語り合うことも出来ました。（園部）



グルメ肉

良いお肉を食べようということで、横浜のホテルの鉄板料理を食べに行くことにしました。11月29日（いいにくのひ）に日程を決め、他の楽しむ場所などを話し合っていました。旅行当日はとても晴れていて、現地のホテル最上階で外の景色がとてもきれいでした。ホテルの予約時間は12時だったので、その前までは近くのAQUACITYで飲み物や間食を楽しみました。戸田さんはAQUACITY前の公園に出て自由の女神像を見に行き、外の風景とともに気持ちいい散歩になりました。予約の時間になり、ホテルについて仲間たちは高級な雰囲気に対し少し緊張する様子も見えました。カウンター席と部屋のテーブル席に分かれて座り、高級な肉と旬の野菜を目の前の鉄板でシェフがなれた仕草で焼いていく過程を見ながら食べる食材は、とてもおいしく感じました。仲間たちはそれぞれ自分なりの食べ方で楽しんでいました。戸田さんは手づかみで肉を食べたりつけて食べるソースを先に飲んだりしてほとんど食べていました。食事が終わり、次はスカイツリーに移動して、展望台に上る、水族館に行く、カフェに行く等それぞれ分かれて満喫しました。（安）



陽だまりの申より.....

～今月の各班の想い～

じゅうに

今月は個別外出ラッシュ！

岡田さんが一度やってみたかったという、吹きガラス体験でグラスを作りました。寒い日でしたが 1200度の炉の近くで、汗だくになりながら制作に集中。出来上がった作品で毎晩晩酌を楽しんでいるとの事。前田さんは前から欲しかった超合金のフィギアを買いにまんだらけに行き、帰りの電車で少々トラブルがあったのも良い思い出に。小南さんは好きな回転寿司を食べ、ポケモンをゲットしにガチャガチャへ。石久保さんは大好きなアナ雪の映画を見に行き、グッズもゲットし大満足。皆それぞれ楽しむ事が出来ました。(小平)



サンだいち

20日に今年最後の打ち上げとクリスマスコンサートをしました。今回は丸秀製麺こと篠崎施設長の手打ちうどんと自家製だしをご馳走になりました。手打ち麺の歯ごたえと美味しさに感動。仲間も職員もお替りが殺到しました。特別ゲストで野崎さん石田さんも来てくれて打ち上げを一緒に楽しんでいただきました。午後のコンサートも野崎さんサプライズサンタと職員バンドの音楽を楽しみ、サンだいちの仲間もステージの目の前に居たり音にあわせて踊っていたりと楽しめて大満足の日となりました。(寺崎)



めーべ

12月といえば、クリスマス！！

めーべ班でも毎年恒例のクリスマス会を楽しみました。尾崎サンタや羽生田トナカイ...それぞれ好きな恰好をしながら、可愛いケーキを食べました！アートディレクターの中津川さんも来られていたので、「クリスマス会なんて、いつぶりだろ～」と一緒に楽しんでいただきました！午後の川口太陽でのクリスマスコンサートでは、みんなで一緒に歌って踊って盛り上がりました♪(城田)



あおぞら

あおぞら班では、去年から温めていた企画「調理」をするべく、ホットプレートを購入！仲間と何が作りたいか確認し、12月25日Xmasに「ごうかなお茶会」で「ホットケーキ」を作りました。タコ焼き器で小さいベビーカステラを作る人、大きなホットケーキを作る人、たくさん種類をそろえたトッピングで楽しむ人、いろいろな人がいましたが、美味しく食べる事が出来て良かったです。（大里）



きらっと

今月は「アート企画展月間」でした。まず、小嶋さんが登壇したセミナー研修に、数名の仲間が参加。話しを聴く機会がありました。それから大串さんが初のアーティストトークで、自分の作品の前で語る事が出来ました。当日は班の皆も応援に駆け付け、ご両親もいらっしゃる中、沢山の方々の前で堂々と語っていました。かっこよかったです。その後、昼食は皆で外食。アーティストトーク大成功と、展示された仲間達のお祝いを兼ねて、乾杯しました。色々な作品に刺激を受けた仲間達でした。

(山内)



青年隊

家まつりの感想をみんなで話しました。

クリスマスライブも最高でした！（板橋）

オレンヂホーム

年の瀬も迫り、オレンヂホームでもクリスマスの飾りつけをして季節を感じれるようにとスタッフの方が掃除の合間をぬって準備してくれました。11月末のハロウィン、12月のクリスマス、1月のお正月・新年と色々準備・企画してくれている皆さまありがとうございます。週明けに「あ、ツリー出てる」そんな気が付いてくれる、楽しんでくれている仲間がいるからこそ、自分たちも『またやろうかな』と気持ちが振るいたつものです。ありがとうございます。（小野田）

収入

種目	金額	摘要
ウエス	¥13,300	
織り	¥13,600	
絵画	¥141,690	
詩		
古本・古着	¥500	
粘土製品		
スタンドグラス	¥65,010	
ダンボール作品		
和紙・木工		
牛乳パック	¥41,520	
その他		
給与の為、通帳からの繰入		
前月からの繰入	¥292,802	
合計	¥568,422	

支出

項目	金額	摘要
賃金	¥184,850	
賞与	¥265,000	
材料費	¥3,416	
経費		
その他	¥16,028	
通帳への繰入	¥99,128	
作品展準備金		
合計	¥568,422	

12月の授産報告

Pick UP!

今月の作品



	施設	法人・後援会		施設	法人・後援会
1	水	令和2年元旦	17	金	業務責任者会議
2	木		18	土	クラブ
3	金	冬休み～1月4日	19	日	発達保障連続講座(県活)
4	土		20	月	法人事務会議
5	日		21	火	
6	月		22	水	川口市議見学
7	火	臨時業務責任者会議	23	木	タマップ会議
8	水		24	金	
9	木	家族会役員会	25	土	職員会議
		施設長運営担当者会議			
10	金		26	日	
		法人研修委員会			
11	土		27	月	集運営会議
12	日		28	火	
13	月		29	水	みぬま成人、還暦、古希、喜寿を祝う会
14	火	家族会役員会	30	木	家族会
		後援会三役会			
15	水	ダンスワークショップ	31	金	仲間給料支給
		常任理事会			
16	木				
		後援会役員会 表現活動セミナー			

施設長より

今年度、私が出会った忘れ得ぬ先生のことを書いてきました。最後は大学の時の三枝先生。大学時代に考古学に興味をもち、遺跡の発掘のアルバイトなることをしていた時に会ったのが三枝先生。先生は前方後円墳みたいな体形だって、周りからはよくからかわれていた。でも、「古墳好きだからうれしい」って、いつもニコニコしていて、とてもかわいらしい人だった。「篠崎君、この場所にずっと昔、私たちの祖先が暮らしていたと考えるとすごいと思わない」と言いながら、考古学のことを熱く語っていた。私は文学部だったけど、考古学が好きになるきっかけは、三枝先生に出会ったからだと思っている。

三枝先生はとても優しくかった。こんなに優しい人はなかなかいないと思うくらい。自分もマネしたいができないなあと思う。そして、人一倍、争いごとに対して憎んでいた。

いつだったか先生に、何で考古学が好きになったんですかって訊いたことがあった。「私は以前こう思っていたの、古墳が造られた時代から、現代にいたるまで、技術や科学は進歩したけど、人の心は実はあまり進歩していない」って。「歴史の大きな転換期には、ねたみや裏切り、謀反があって、信頼していると思っていた人が相手を裏切り、力で国家や権力を持つ人に変わっていった。そう思っていたのね。でもね。歴史としてひとくくりでみるとそうかもしれないけど、遺跡の発掘をしていると、そこで見つかる、土器や埴輪や、木の実の化石なんかには、妬みや裏切りなどの不信はなくて、相手を思う気持ち、優しさや思いや希望が表れているように思うの。だから、当時の人がどんな思いをもって生きていたのか知りたい。そうすることが、私たちの未来をつくることになるって思うの」というようなことを言っていた。そして、「甘っちょろいでしょ」と笑っていた。

先生はいつでも相手を信頼することから始めていた。だから、私のような素人にも優しい声をかけていたのだと思う。その人の可能性に期待し、本当にとことん信頼をしてくれていた。私が就職する時に、三枝先生は「篠崎君にお願いがあるの、誰かの可能性を引き出せる人、ううん、引き出せなくてもいいの、気付ける人になってほしい。そして信頼することを忘れないでね」と言ってくれた。今でも考古学が好きなのは、三枝先生と出会えたから。もう先生に会うことができなくなったけど、先生の言葉は今の自分にとっての心の糧になっている。

後援会からの お知らせ

◎川口太陽の家まつりのご協力ありがとうございました。

◎第3回みぬま福祉会発達保障講座日時：1月19日（日）9:30～12:30

場所：埼玉県県民活動総合センター 講師：池添 素氏

◎2019年度みぬま福祉会成人・還暦・古希・喜寿を祝う会

日時：1月29日（水）11:00～13:00（予定）受付開始 10:30～

場所：埼玉県障害者交流センター ホール

SCHEDULE

今後の日程

- ・三役会〈1/14(火)10:30 川口太陽〉
- ・役員会〈1/16(木)10:30 川口太陽〉
- ・広報役員会〈1/31(金)発送作業 2/4(火)企画会議 いずれも 10:30 川口太陽〉
- ・事業部〈1/7(火)10:30 川口太陽〉
- ・コンサート実行委員会〈1/7(火)10:30 川口太陽〉
- ・学習/運動委員会〈2/7(金)13:00 川口太陽〉カフェ委員〈2/10(月)13:00 川口太陽〉

INFOMATION



◆工房集 問いかけるアート展

会期：2020年5月8日（金）～5月13日（水）会場：埼玉会館第3展示室
埼玉県さいたま市浦和区高砂3-1-4（JR浦和駅西口下車 徒歩6分）

時間：11:00～17:00 ※会期中無休、最終日は15:00まで

新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、会期・会場が上記に変更となりました。

more info.

毎年春と秋の連休シーズンに2度行われる、有名な益子の陶器市をご存知でしょうか。

大通りの路面を益子焼の窯元さんのテントが埋め尽くす、まさに栃木一、いや関東一といっても過言ではない陶器イベントです！

益子焼というと、素朴でタクアンとかイモの煮付けなんかを乗っけるような“THE和食器”といった印象があるかもしれない（そうでもない？）ですが、実は益子の土が少しでも入っていれば益子焼と呼んでいいという、とても懐の深い伝統工芸なんだそうです。そんな「器の大きい」焼き物なので、玉石混交ですが自分で掘り出し物を見つける楽しさがあります。益子の陶器市では、そんな魅力いっぱいな焼き物たちが都内の百貨店やセレクトショップよりもお安くお求めいただけますし、「この器はあの人が使ってそうだな～」とか顔を思い浮かべながら買い物するのも楽しいです。機会がありましたら、ぜひ足を運んでみてください。とても混雑しますので、早朝に出かけることをお勧めします。 **めーべ：小嶋**

仲間たちが自宅待機となって2週目。あっという間に広がった新型コロナウイルスのために、世界中が大騒ぎです。私は電車通勤なので、普段よりも1時間程早く家を出ています。おかげさまでぎゅうぎゅう詰めの通勤ラッシュから逃れられ、朝の時間をゆったりと移動できるようになりました。毎朝、同じ時刻の同じ場所の変化を見つけながら歩いています。足元のスマレが咲き始めたり、朝日の当たらなかった桜の枝に光が当たって輝いていたり…。ニュースで見る情景との落差が大きく、恐れと同時にとても不思議な感じがしています。通船堀の桜ももうすぐです。きっと何事もなかったかのように咲いてくれるでしょう。来週からはまた仲間たちが通って来ます。また賑やかになります。

サンだいち：森田

色えんぴつ

この3月に息子(次男)が高校を卒業しました。毎日、1時間半かけての通学。遅刻することもなく、よく頑張つて通ったと思います。

朝早くに家を出る息子に合わせてのお弁当作りは本当に大変でしたが、それもようやく終わり、あとは卒業式を待つだけでしたがイベント自粛要請により出席できなくなり凄く残念でした。大学の入学式も中止になり、一回り大きくなった体に合わせて新調したフォーマルスーツは着る機会を失いタンスの肥やしになりそうです。 **事務：吉田**